

(平成 29 年 4 月試験研究業務月報)

試験研究課題：トウガラシ類用パイプハウスの環境制御技術の開発

情 報

## 万願寺トウガラシのハウス内環境を I C T 機器で測定開始

農林センターでは万願寺トウガラシの適正なハウス内の環境を明らかにするため、産地のハウス 12 棟に I C T 機器を設置し、定植時期から気温、土壤水分及び日射量の測定を始めました。

今年度は、生産者が測定データをスマホによりリアルタイムで見ることができるようシステムを改良しました。

農林センターから生育に望ましい温度域を生産者に伝えて、自分のハウス内温度を監視しながら換気作業を行ってもらったところ、「温度を確認するためだけにハウスへ行く必要がなくなった」、「ハウスの気温が常に手元で分かるので安心できる」などの好意的な評価を得られました。5 月からは収穫が本格化するため、管理の精度と収量の関係について調査し、より効果的な活用方法について検討します。



万願寺トウガラシの間に I C T 機器を設置



産地の研修会で機器を紹介して、環境測定の重要性を伝えています。

農 林 セ ン タ ー